



南城市 尚巴志の まちづくりを考える 円卓会議

2014年
3月1日(土)

14:30~17:00 (受付開始 14:00)

南城市役所 大里庁舎 3階市民ギャラリー
南城市大里字仲間 807

会議のテーマ

参加 無料

尚巴志を活かしたまちづくりのために、 市民の知恵とチカラが発揮できる場をつくるには？

南城市では現在、「尚巴志活用マスターplan」の策定に向けた取り組みを行っています。市民のみなさんや職員によるワークショップを経て、さまざまな意見やアイデアが集まりました。マスターplan策定後の具体的な取り組みを始めるため、既存の取り組みや人材、そして新たに関わろうとする市民とを繋げ、その知恵と力が発揮できる場をどのように作っていけばいいでしょうか？

円卓着席者

企業、行政、学識、NPO等に所属する方々（裏面をご覧ください）

どなたでも会議のようすをお聞きいただくことができます。参加ご希望の方は、ぜひ会場へお越しくださいませ。会議の途中で質問コーナーも設けます。

■主催 **南城市** (教育委員会文化課)

■事業受託 株式会社国建

■開催協力 NPO 法人まちなか研究所わくわく、公益財団法人みらいファンド沖縄

■お問合せ：公益財団法人**みらいファンド沖縄** 電話 098-884-1123

南城市教育委員会 文化課 電話 098-946-8990



南城市 尚巴志の まちづくりを考える 円卓会議



2014年 3月1日(土)
14:30~17:00 (受付開始 14:00)

南城市役所 大里庁舎 3階市民ギャラリー
南城市大里字仲間 807

参加 無料

会議のテーマ

尚巴志を活かしたまちづくりのために、 市民の知恵とチカラが發揮できる場をつくるには？

この地域円卓会議の開催目的

南城市では、2012～13年度にかけて「尚巴志活用マスター プラン」策定に向けた取り組みを進めております。このマスター プランでは、三山統一 600 周年となる 2029 年をゴール地点として、市民の中に「尚巴志スピリット」を育んでいくと同時に、歴史資源としての尚巴志を活用し商工業・観光の振興などにも拡げていくことをめざしています。

このマスター プラン策定に向けては、市民や市職員によるワークショップを重ね、委員会による議論が進んでいますが、その取りまとめに向けて、行政・NPO・地域企業・学識・メディア等、多様なメンバーを一堂に会した、公開型の議論の場として「円卓会議」を開催いたします。歴史資源を活かしたまちづくりについて、ご来場くださったみなさまと一緒に考えていきたいと思います。

着席者

上里 隆史 氏 (歴史研究家)

上地 哲 氏 (沖縄国際大学 産業情報学部 非常勤講師)

石田 俊輔 氏 (なんじょう地域デザインセンター 理事長)

大浜 絵里子 氏 (紙芝居グループ「トライアングル」)

城間 正一 氏 (尚巴志像建立期成会)

知念 哲雄 (南城市観光協会 事務局長)

喜瀬 斗志也 (南城市教育委員会 文化課 主事)

他、調整中

司会 平良 斗星 (公益財団法人みらいファンド沖縄 副代表理事)

記録 宮道 喜一 (NPO 法人まちなか研究所わくわく 副代表理事)

地域円卓会議とは

多様な主体が、お互いの力や課題を共有しながら対話を積み重ね、協働できる地域社会の実現をめざす場のことです。企業経営や行政政策、プロジェクト推進などさまざまな分野で「マルチ・ステークホルダー・プロセス」が世界的に注目されています。これを実践する場として円卓会議が日本各地で実施されています。

沖縄では、「災害の停電時に介護家庭を支援する方法」「県産魚のブランド化」「地域のつなぎ手人材の育成」など、多種多様な課題についての地域円卓会議が開催されています。

地域円卓会議については

公益財団法人みらいファンド沖縄のウェブサイトもご覧ください。

<http://miraifund.org>



円卓会議のようす